

地区名：島原地区

営農形態：個人

営農類型：肉用牛（繁殖）

R6年度農業所得1000万円経営体育成 達成事例

改善前

【主品目・規模・生産量】

- 繁殖牛 48頭（34頭）
- 飼料作物 570a（80,000kg）
- 水稻 270a（13,500kg）
- ブロッコリー 150a（15,000kg）

【従事者】

- 家族労働力 4人
- 雇用労働力 臨時4人（のべ40人）

【試算所得】

- 700万円

【所得向上に向けた課題】

- 1 飼養規模拡大
- 2 飼料生産面積の拡大による飼料自給率の向上
- 3 繁殖成績の向上

改善後

【主品目・規模・生産量】

- 繁殖牛 65頭（55頭）
- 飼料作物 1,570a（785,000kg）
- 水稻 300a（16,200kg）
- ブロッコリー 200a（21,000kg）

【従事者】

- 家族労働力 4人
- 雇用労働力 臨時4人（のべ40人）

【試算所得】

- 1,670万円

【改善内容1】

『飼養規模の拡大』

【関係機関による支援内容】

○農業経営基盤強化資金等を活用した繁殖雌牛の導入支援
資金計画作成支援

【農家の取組み状況】

○飼養規模の拡大
肉用牛繁殖頭数
H31：48頭 → R6：65頭

【改善内容2】

『飼料生産面積の拡大による
飼料自給率の向上』

【関係機関による支援内容】

○畜産クラスター構築事業等を活用した自給飼料関係機械の導入支援
（鎮圧ローラ、ロールベア他）

【農家の取組み状況】

○自給飼料生産面積の拡大
飼料作付面積
H31：5.7ha → R6：15.7ha

【改善内容3】

『繁殖モデル農家指導による
繁殖成績の向上』

【関係機関による支援内容】

○家畜保健衛生所等の関係機関と連携し、
月1回の指導を実施

【農家の取組み状況】

○繁殖成績の向上
出荷率
H31：71% → R6：85%